



市立病院だより



～ 新年あけましておめでとうございます ～ 病院長 武富 章

新年あけましておめでとうございます。

新診療棟での診療を開始して早1年。前年度と比較すると入院、外来とも多くの皆さまにご利用いただいております。経営も安定してきています。年末には、事務室、会議室等の管理部門の引越しも完了しました。今後は旧西病棟や検査棟の解体工事、リハビリテーション棟の改修、外構整備等の第2期工事が行われる予定です。第2期工事完了後は診療棟の玄関が使用可能となり、救急搬送も本来の入り口から受けられるようになり、病院本来の機能が余すところなく発揮できるものと期待しています。

また、本年1月から、最上階である8階病棟（50床）を「地域包括ケア病棟」として運用することになりました。在宅診療を受けている患者さんや施設に入所している患者さんの病状が悪化した場合の「バックベッド」として機能させたいと考えています。急性期一般病棟に入院した患者さんは治療により病気が治っても、自宅の受入れ態勢が整っていない場合や日常生活動作に支障がある場合にはすぐに退院するわけにはいきません。そのような場合、退院前のワンクッションを院内に用意し、必要なリハビリテーションを行うことができれば、その間に退院後の受入れ態勢を整備した上で在宅生活に復帰することができます。飯塚地区の地域包括ケアの拠点の1つとして、公立病院としての使命を果たしていこうと思います。

今年も職員一同、患者の皆さまの診療と健康管理を元気よく行ってまいります。

季節性のインフルエンザは、例年11～12月頃に流行が始まり、1～3月にピークを迎えます。インフルエンザウイルスは呼吸とともに体内に侵入し、のどや気管支、肺で急激に増殖していきます。主にインフルエンザに感染した患者さんの咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによって感染します。これを飛沫感染といいます。感染した場合、約1～3日の潜伏期間後発症します。続く1～3日では、突然の38℃以上の「高熱」や全身倦怠感、食欲不振などの「全身症状」が強く現れます。やや遅れて、咳やのどの痛み、鼻水などの「呼吸器症状」を訴えることもあります。通常は10日前後で症状が落ち着き治癒します。しかし重症化すると、小児では「インフルエンザ脳症」、高齢者では「二次性細菌性肺炎」などの合併症を発症する可能性があるため注意が必要です。



インフルエンザの予防にはワクチンの予防接種が有効です。ワクチンの接種により、インフルエンザの重症化や死亡を予防し、健康被害を最小化にすることが期待されます。外出後の手洗い、うがいは予防の基本です。手洗いは手や指などに付着したウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、うがいは口の中を洗浄します。流行中は外出時のマスク着用も忘れずにしましょう。インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を抱えている人、疲労気味、睡眠不足の人は、なるべく人ごみや繁華街への外出は控えましょう。

インフルエンザにかかたらしたら、なるべく早めに医療機関に受診しましょう。安静にして体を休めるとともに、他の人にうつさないようにすることも大切です。治療には抗インフルエンザウイルス薬が使われます。熱などつらい症状を短期間に改善し楽になります。また重症化を防ぐことにより肺炎などの合併症が起こる確率も減ります。熱が下がった後は最低2日間（幼児は3日間）、インフルエンザ発症からは5日間、自宅療養しましょう。熱が下がっても、しばらくはウイルスが残っているため、他の人に感染する可能性があります。

これからインフルエンザが流行する時期になりますので、皆さんも十分に気をつけてください。

インフルエンザの予防は手洗い、うがい、マスクです。
かかたらなるべく早く医療機関で診察を受けましょう。

リハビリ室の引越し

リハビリテーション室 主任理学療法士 三谷 誠

当院でリハビリテーションを受けられた方は目にされたことかと思いますが、とくに運動療法室（理学療法室）は体育館のように高い天井と、広い面積を持ち、周辺施設では随一の恵まれた設備であると自負しております。

しかし、築30年以上を経過し、耐震補強工事が必要となり、またリハビリ室内のレイアウト変更をおこなうためのリフォームを行なうこととなりました。現在すでに当院旧病棟2階を仮リハビリ室として使用しております。今までの恵まれたリハビリ室に比べると非常に手狭であり、利用者の方々には大変不自由をおかけしております。



昨年1月に新病棟が完成し、回復期リハビリ病棟が稼働を開始し、また先ほど地域包括ケア病棟も稼働を開始いたしました。今後、旧施設の一部を取り壊し、新病棟とリハビリ室とを渡り廊下で直通させる予定としております。社会構造の変化にともない、当院も柔軟に対応して皆様に満足いただける医療を提供できるように努力いたします。

工事の進捗状況にもよりますが、3か月ほどでリハビリ室の工事が終了し、今までどおりの広い施設でのリハビリが再開できる見込みです。若い職員も増えている当院ですので、「今までどおり」ではなく「今まで以上」のリハビリを提供させていただく所存です。

「脳健康チェック」を受けてみませんか？ 地域医療連携室 係長 鈴木 徹

最近テレビ等でも頻繁に取り沙汰されている「認知症」。関心のある方も多いのではないのでしょうか？現在、65歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は推計15%にも上ると言われ、認知症の前段階である「軽度認知障害」の高齢者も約400万人いると推計（2012年時点）されています。65歳以上の4人に1人が認知症とその“予備軍”となる計算です。

当院では、認知症予備群の発見に適している、筆記テスト形式の「ファイブ・コグ検査」を毎月第2、第4土曜日（10:00～11:00）に実施しています。ファイブ・コグ検査とは、記憶・言語・注意・視空間認知・思考の5つの脳機能を測定する検査で、認知症の前段階である「軽度認知障害」かどうかを判別することが出来ます。軽度の段階で発見できれば、治療により認知症の発症を防げる可能性があります。検査の所要時間は45分。DVDの説明に従いながら数字を丸で囲んだり、一度記憶した単語を後で書き出したりする簡単な検査です。問題用紙代や結果の郵送料として検査費用1,000円を頂いています。検査を受けるには事前に予約が必要です。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

<予約受付・お問合せ先>

TEL 0948-22-2980（飯塚市立病院 地域医療連携室）



「市民のための公開講座」を始めました 地域医療連携室 副看護部長 鍋倉 多恵

当院は自治体病院として地域に貢献する役割を担っています。市内の自治会長様より聞きたい内容を事前にお聞きして講演会を企画しています。職員が出向くことで地域の方々との交流が深まり、日常生活や健康増進に役立つ情報をお伝えしたいと思っております。

4月以降、4地区の公開講座を開催いたしました。

～講師の感想～

9月10日に「ストレスと肩こり」「高齢者の転倒予防」、10月9日に「認知症について」の公開講座を行いました。9月10日は午後から天候にも恵まれ116名の地域の方々にご来場いただくことができました。聴講者の方々と一緒に肩こり体操や転倒予防体操を行いました。聴講者の方々の講座への真剣なまなざしに、健康に対して関心が強くあることを改めて感じました。質疑時間にも多くの質問があり盛況の中終了することができました。また、アンケートにより多くのご意見、ご感想をいただきました。今後の内容に反映させ、公開講座に多くの方が関心を示し、一人でも多くの方が健康で充実した毎日を送ることができるよう、より良い内容にしていきたいと思っております。 作業療法士 永易



9月10日 穂波老人クラブ 公開講座



5月29日 枝国二区 公開講座

要望に応じたテーマに沿って、各部門の担当者が講座に伺っております。

お問い合わせ・申込受付窓口 地域医療連携室 鍋倉

飯塚市立病院外来担当表

2016年01月01日現在

診療科	受付時間	診察室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前 8:20-11:30	15	(新患2) 姫野 洋平	(新患1) 浅田 哲史	(新患1) 姫野 洋平	(新患2) 園田 知丈	(新患1) 穠吉 秀隆	交代で1名
		16	(新患1) 松尾 隆	呼吸器 内科医師	(新患2) 松尾 隆	(新患1) 宮崎 修	(新患2) 浅田 哲史	
		17	膠原病 内科医師	武富 章	武富 章	循環器 内科医師	福間 道雄	
		18	園田 知丈	循環器 内科医師	膠原病 内科医師	循環器 内科医師	姫野 洋平	
		19	古賀 康秀	(新患2) 宮 崎 修	血液 内科医師	松尾 隆	古賀 康秀	
		20	出口 智弘	西嵩 慎二	浅田 哲史	出口 智弘	西嵩 慎二	
		21	鍵山 裕	鍵山 裕	園田 知丈	鍵山 裕	宮崎 修	
10		中島 信治 (慶肺) (第1週)						
神経内科	午前 8:20-11:30	13		高嶋 伸幹		高嶋 伸幹		
小児科	午前 8:20-11:30	1	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	牟田 広実	
	午後 14:30-16:00	1	穠吉 秀隆	穠吉 秀隆	穠吉 秀隆		穠吉 秀隆	
外科	午前 8:20-11:30	8	福與 健二郎	吉田 純	岡部 正之	兒玉 孝仁	良永 康雄	交代で1名
		9	佐々木 晋	福與 健二郎	吉田 純	良永 康雄	佐々木 晋	
整形外科	午前 8:20-11:00	1	森 俊	舌間 寛士	山元 孝亮	舌間 寛士	舌間 寛士	
		2	瀬戸口 大介	森 俊	派遣医師 (第1,3,5週 手の外科外来) (第2週 肩関節外来)	山元 孝亮	森 俊	
	午後 13:00-14:30	1	吉田 拓也	瀬戸口 大介	瀬戸口 大介	林 豪毅	山元 孝亮 派遣医師 (第1,3,5週 肩・背離・背離外来)	
脳神経外科	午前 8:20-11:30	12	中島 進	派遣医師	中島 進	派遣医師	中島 進	
		10				中島 進	中島 進	
	午後 13:00-16:00	12	中島 進		中島 進		中島 進	
		10		中島 進		中島 進		
13	派遣医師							
皮膚科	午前 8:20-11:00	3	竹井 賢二郎	竹井 賢二郎	竹井 賢二郎		竹井 賢二郎	
		4	井手 豪俊		井手 豪俊		井手 豪俊	
泌尿器科	午前 8:20-11:30	2				派遣医師		
	午後 13:30-15:30	2	派遣医師	派遣医師		多田 勝 (第1,2,4,5週)		
眼科	午前 8:20-11:30	1	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵 (第1,3,5週)	山下 美恵	
		2	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉		
耳鼻咽喉科	午前 8:20-11:00	1		派遣医師		派遣医師	派遣医師	
		2	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	
	午後 13:00-15:30	2	朝信 輝樹		朝信 輝樹		朝信 輝樹	
小児科	午前 8:20-11:30	1	村田 和弘	中島 進	高嶋 伸幹	今泉 悠希		

※皮膚科の午前受付時間は、12月より11:00までとさせていただきます。

※医師の予定は、都合により変更があります。(ご不明な点は各科診療窓口へご確認ください。)

※小児科の午後診察は、市の健診や予防接種に出務のため不在の場合がありますので、事前にお電話でお問い合わせ下さい。

※休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・12月29日～1月3日(年末・年始のため)

※面会時間：月～金曜日/13:00～19:00、土・日・祝日/11:00～19:00

■入院中の患者様の川柳のご紹介
入院で
韓流ドラマ
見放だい

■基本理念

“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって、患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様可愛され、親しまれ、信頼される病院をめざします。

■基本方針

- 1.すべてのスタッフによるチームケアをより一層推進する。
- 2.地元医師会および他の医療機関との緊密な連携を保ち、市民が安心して受診できる医療体制づくりを進める。
- 3.救急医療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を実践できる体制を整える。
- 4.へき地支援病院として、医療過疎に悩む地域への医療支援を行う。
- 5.臨床研修指定病院として、地域医療をめざす医師のために質の高い基礎教育を行う。

MED 公益社団法人 地域医療振興協会 Japan Association for Development of Community Medicine 飯塚市立病院

〒820-0088 飯塚市弁分633-1
TEL:0948-22-2980 FAX:0948-24-3812
HP:http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/iizuka/html/

